

横田基地所属C-130Jの部品遺失について（要請）

平成29年12月5日、北関東防衛局を通じて、「平成29年12月3日（日）午前0時頃、飛行後の点検時、横田基地所属C-130Jのフレアの一部が遺失していることが判明した。遺失物の大きさは、長さ12～13インチ（約30～33センチメートル）、重さは0.28ポンド（約130グラム）である。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

部品等の落下は人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

6月以降、横田基地への飛来機及び横田基地所属機の部品遺失が発生しており、その都度、再発防止の徹底を要請したが、再びこうした事故が発生したことは、極めて遺憾である。

度重なる事故の発生に対して厳重に抗議するとともに、貴職においてはこのような状況を十分に認識され、下記のとおり対応するよう要請する。

記

- 1 事故の経緯を明らかにするとともに、原因究明を行い再発防止を図ること。
- 2 航空機の点検整備を強化するとともに、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

平成29年12月7日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

ケネス E. モス大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	羽 村 市 長	並 木	心
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	藤 野	勝
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之